

2022年8月10日
株式会社和エンタープライズ

お客様各位

北海道向け JR 貨物列車の輸送状況について

時下、貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。
平素は弊社を御利用いただき御厚情のほど、心より御礼申し上げます。

標記の件ですが、8月3日未明より前線の活動が活発化したことにより、北日本では複数の区間で土砂崩れなどの影響から運転を見合わせていることから、貨物列車の運休及び大幅な遅延が発生しております。

下記に、現在の輸送情報をご報告します。
ご関係各位様への情報提供を合わせて宜しくお願い申し上げます。

現在の運行状況

【道南いさりび鉄道】※北海道最南端：日本海回り・太平洋回り共通

東久根別～木古内 8/8 18:56～ 運転中止

本日 10:00 以降に試運転を行う予定。

現在は雨が止んでいるものの、降雨があれば累積雨量が規制値を超えるため、運転中止となる恐れがある。

【津軽線】※本州最北端：日本海回り・太平洋回り共通

青森～新油川信号場 8/9 16:25～ 運転中止

沿線に出ていた避難指示が解除されたため、線路点検の準備を進める。

【奥羽線】※秋田・青森地区：日本海回り

陣場～碓ヶ関 8/9 10:33～ 運転中止

鶴ヶ坂～新青森 8/9 15:46～ 運転中止

鶴ヶ坂～津軽新城で倒木に伴う停電及び盛土流出が発生。河川増水が発生しており、氾濫の危険があるため、作業に着手できていない。

復旧の見込みについては未定であるが、時間を要する見込み。

【奥羽線】※秋田地区：日本海回り

東能代～大館間（下川沿～大館で盛土流出）

* 運転再開は 8/14 前後の見込み

【北陸線】

敦賀～武生間（敦賀～今庄間での道床流出等）

* 8/11 5 時頃の運転再開見込み

ウェザーニューズ社の情報によると

本日は引き続き北日本に前線が停滞し東北北部を中心に局地的に激しく雨が降る予報となっております。

今後、来週前半にかけて前線が北日本付近に停滞を続ける予報で、東北の日本海側を中心に発達した雨雲が次々と通過する見込みとなっております。

【雨予測】10日 9:00～11日 12:00 の予報

室蘭～八戸(室蘭線・函館線・道南いさりび鉄道線・海峡線・津軽線・青い森鉄道線):11日 9:00頃まで降雨が継続する予報。

仙台～郡山(東北線):10日 15:00～18:00にかけ一時的に運転中止レベルの強雨予報。
郡山～宇都宮(東北線):10日 15:00～21:00にかけ一時的に速度規制レベルの降雨予報。

青森～秋田(日本海縦貫線):11日 3:00頃まで降雨が継続する予報。

8月8日15時頃に運転中止となっておりました IGR いわて銀河鉄道線が再開し太平洋回りルートは一時開通したのですが、直後、北海道函館付近の大雨により道南いさりび鉄道が運転中止となったため、今回の災害が始まった8月3日(水)頃から状況はほぼ変わっていません。当初、復旧がこれほど長引くとは想定していなかったためお客様からお預かりしている北海道行き荷物に関しても途中駅抑止分、発駅抑止分等大阪の3駅発送分だけでもコンテナ合計300個近く滞留している状況です。日々、列車がいつ運転するかJR貨物に確認しておりますが、現在の運転中止状況から本日発分の列車も運休見込みとなっております。

明日から、お盆ダイヤで、多数の貨物列車が運休予定となっておりますが、このような状況です。JR貨物は北海道行きの臨時列車、復活運転を計画しております。しかしながら、各地の運転中止区間の復旧具合と今後の降雨と現在日本の南にある熱帯低気圧が台風に変わると見込まれており、経路によっては新たに運転中止が発生する事も考えられます。

大変ご迷惑お掛けしますが、ご理解、ご協力を伏してお願い申し上げます。